

高山市の1年間

1月から6月の主なできごと

全支団結集して消防出初式(1月5日)

市制施行80周年を記念し、全支団が結集した消防出初式が西小学校グラウンドで初開催された。

岐阜県知事選挙(1月29日)

当日有権者数74,643人、投票者数33,664人、投票率45.10%。

河渡橋完成式典(2月15日)

平成26年8月の豪雨で流出した清見町の河渡橋が完成。これにより市内の災害復旧事業が全て完了した。

飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2016クロージング(3月5日)

3年に一度の文化芸術祭。クロージングイベントが市民文化会館で開催された。

平和都市宣言を議決(3月24日)

市議会定例会で平和都市宣言が議決された。

高根トンネル開通式典(4月27日)

国道361号バイパス工事の高根トンネルが完成。大型車の通行が可能になった。

高山祭屋台の総曳き揃え(4月29日~30日)

ユネスコ無形文化遺産登録を祝い、高山祭屋台の総曳き揃えが開催。2日間で約25万7千人の人出で賑わった。

乗鞍スカイライン早期開通(5月1日~14日)

夫婦松駐車場までの区間を初めて早期開通した。

57年ぶり「飛騨の大祭」(5月3日~6日)

飛騨一宮水無神社で「飛騨の大祭」にあたる式年大祭が開催。昭和35年以来、57年ぶり11回目。飛騨地域から304社・約7千人が参向した。

議長に藤江久子さん、副議長に中箴博之さん(5月11日)

市議会5月臨時会が開かれ、議長に藤江久子さん、副議長に中箴博之さんが選出された。

飛騨高山大学連携センターを設立(6月29日)

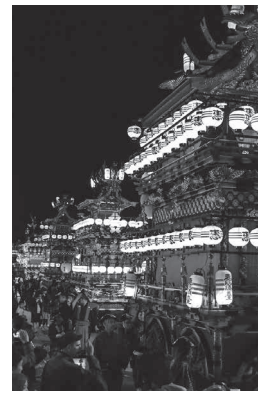
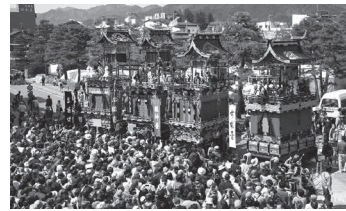
若者が学び活躍できるまちを目指して、飛騨高山大学連携センターが飛騨・世界生活文化センター内に開設。オープニングセレモニーが行われた。

市制施行80周年記念として初めて全支団が結集した消防出初式



地域住民による渡り初めが行われた河渡橋

日中に春と秋の屋台が一堂に会するのは55年ぶり、夜の屋台曳き廻しは初とも言われる



12万人の人出があった飛騨一宮水無神社式年大祭



なかおさむるゆき 中箴博之 副議長



ふじえひさこ 藤江久子 議長

問合先 農務課 ☎ 35-13141

お米を食味計や味度計、整粒判別器といった専用の機械で客観的に測定するとともに、審査員の実食を経て一番おいしいお米を選ぶ「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」の第20回大会が11月26日~27日、高山市で開催されます。

山形県真室川町で開催された第19回大会で、地元の出産米は国際総合部門で金賞4、特別優秀賞1。都道府県代表の部(お米選手権)で金賞1。全国農業高校の部(お米甲子園)で飛騨高山高校が金賞を獲得しました。これで、金賞や特別優秀賞の受賞は11大会連続となり、飛騨高山が全国トップクラスのおいしい米どころであるとの評価はますます高まりました。

市では、JAひだをはじめ飛騨地域の他市村などと実行委員会を組織。国内外から訪れる関係者の受け入れと地元PRなどに現在取り組んでいます。

ぜひ市民の皆さんも地元のおいしいお米をもっと食べていただくとともに、帰省されたご家族や友人などに飛騨米の宣伝をお願いします。

Pick up
ピックアップ

飛騨高山は
おいしい米どころ

米・食味分析鑑定
コンクール